

トレッドミル整備業務委託プロポーザルの質疑書に対する回答

	項目	質疑	回答	掲載日
1	契約関係	為替市場では今後とも円高になる公算が低く、見積もり提出後の円安の場合の対応についてご相談させて頂きたい。	見積作成時には為替市場の動向を提案者側で判断し、金額に反映させたものを提出してください。 契約締結後、経済情勢の変動、天災地変その他予想することのできない事由によりこの契約に定める条件が不適当となったときは、協議して契約を変更することとなります。	7月18日
2	契約関係	ヨーロッパの企業では経験上、主に発注時に半金、製品の出国時に半金が通例であり、貴組合の支払い条件等をお知らせ願いたい。	契約締結後、発注に必要とする額は前金払として、お支払いは可能です。 ただし、残額については、納品検査完了後の精算払となります。	7月18日
3	電源の設置	ヨーロッパ製品は380V-400Vが多いのでトランスで対応するかジェネレータを使用するのかお聞きしたい。その際、電気は室内電源盤まで200Vで引き込まれることが可能であるのかお聞きしたい。	電源の設置について、トランス（変圧器）で対応するのかジェネレータ（発動機）を使用するかは、提案者側でどちらの手法を採用することが適当か判断（価格面やメンテナンス性などを考慮）し、提案内容に記載してください。（作成要領1の(1)企画提案書 (6)【電源の設置】を参照） 200Vについては、建物まで1次側電源（照明等用100V）引込工事を今後行う予定であり、組合の電源から200Vも併せて引込むことは可能です。	7月18日

	項目	質疑	回答	掲載日
4	上水	水道水であるか、井戸水であるかお知らせ願いたい。	水道水を使用します。	7月18日
5	見積限度額	提案予定の機種について、1台あたり納入価格が3千万から4千万円（税別）となっている。 募集要領等で見積限度額が「1機種あたり20,000,000円程度」となっており、予算を超えるがプロポーザルへの参加は可能か。	見積限度額は予定額となっており、予定額を超える見積金額となっても参加は可能です。 提案内容については、それぞれの機種の特徴や効果等に加え、価格面も含めた審査を実施します。	7月18日
6	空調設備	他の施設への事例で、建物に空調設備を合わせて施工した事例があるが、今回の提案内容に含めた方が良いか。	空調設備の必要性については、提案内容に記載してください。 ただし、必要と判断した場合の発注については、別途発注することとしますので、今回の見積金額には含めないでください。	7月18日
7	付属品等	トレッドミル本体に扇風機などの付属品を付けたり、ゴムマットを張ったスロープを設置するなど、個別にカスタマイズする提案についてはどうすればよいか。	トレッドミル本体の付属品などのカスタマイズについては、見積書で個別にカスタマイズの項目、金額を記載し、備考欄にカスタマイズの有用性を提案するようにしてください。 なお、可能なカスタマイズを列挙するのではなく、設置するにあたって必要と考える内容を提案者側で検討し、記載するようにしてください。	7月18日